

機材活用の効率化による貨物事業の収益改善策について

～ 佐賀便貨物路線に B787 型機を導入 ～
～ B6F フレイターの捻出による ANA 貨物便ネットワークの更なる充実 ～
～ 沖縄ハブのネットワーク強化～

ANA は、2014 年 2 月 4 日より、現在貨物専用機(B6F)で運航している国内貨物路線(佐賀便)に、B787 型旅客機を導入すると共に、これまでの関西→羽田→佐賀→関西の片道運航であった路線を、羽田<=>佐賀の往復運航に変更します。

これにより、佐賀県および近隣県からの首都圏向け国内貨物および羽田・成田での国際線接続による新規需要の取り込みを図り、ANA CARGO の利便性を向上させていきます。

また、羽田＝佐賀路線に B787 型旅客機を投入することで捻出された貨物専用機(B6F)1 機を、沖縄ハブや貨物便ネットワークに活用することで、今後成長が期待されるアジア域内の流動の取り込みを強化します。今後新たに就航する沖縄ハブ路線は、需要およびマーケット環境を精査した上で決定してまいります。

マーケットニーズにスピード感と柔軟性をもって対応する体制を構築し、収益基盤の強化と改革を推し進め、貨物事業の更なる深化を目指してまいります。

1. 新規路線／機種変更

| 路線 | 現行 | 変更後 |
|-------------|-------------|----------------|
| 羽田＝佐賀 | — | B8 旅客機(5 往復/週) |
| 関西-羽田-佐賀-関西 | B6F(5 片道/週) | — |

2. 実施時期

2014 年 2 月 4 日より